



大規模水害に対する氾濫被害の最小化のため
**避難する
 防災力を育てる
 地域を守る**
 北上川上流洪水減災対策協議会



胸に刻もう
『カスリン・アイオン台風70年』
 ~風化させない歴史とつなげる未来~

防災・河川環境教育の取り組みについて

国土交通省 東北地方整備局
 岩手河川国道事務所
 平成31年1月29日



「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画 (平成29年6月20日)

防災教育の促進(大規模氾濫減災協議会の活用)

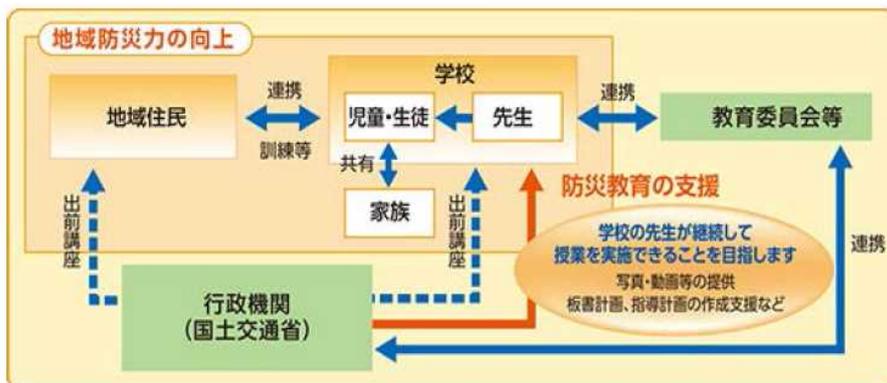
- 平成29年度に国管理河川の全ての129協議会において、防災教育に関する支援を実施する学校を教育関係者等と連携して決定し、指導計画の作成支援に着手
- 平成30年度末までに、国の支援により作成した指導計画を、都道府県管理河川を含む協議会に関連する市町村の全ての学校に共有

今後のスケジュール

国管理河川 国・都道府県管理河川共通

平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
平成28年度より、28校において指導計画の作成支援を先行して実施	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度中に、国管理河川の全ての129協議会において、防災教育に関する支援を実施する学校を教育関係者等と連携して決定し、平成30年度末までに、防災教育に関する指導計画を作成できるよう支援 国の支援により作成された指導計画を都道府県管理河川を含む協議会に関連する市町村の全ての学校に共有 		引き続き、防災教育の実施を支援		
学習指導要領改訂 平成29年3月31日	(平成29年3月31日に改訂された新学習指導要領の周知・徹底・移行期間)		(平成29年3月31日に改訂された新学習指導要領の全面实施)		

防災教育における支援体制(イメージ)



防災教育の支援(例)

授業を充実するための資料提供

【子供たちにも分かりやすいイラストを作成】



ドアの外に30cm水がたまると、ドアが開かなくなってしまうよ！
 ⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう！



足下が見えない中歩くと、マンホールや水路に気づかず落ちてしまうことがあるよ！
 ⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう！

大規模氾濫減災協議会【防災教育の促進(案)】

「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく協議会

- : 国・県合同協議会
- : 県単独協議会

馬淵川米代川新井田川圏域
大規模氾濫減災対策協議会

北上川上流
大規模氾濫減災協議会

三陸圏域
大規模氾濫減災対策協議会



大規模氾濫減災協議会における防災教育の促進(案)

教育関係者

教育委員会

学校関係者

アドバイザー等

北上川上流

大規模氾濫減災協議会

河川管理者等(国・県)

市町村

盛岡地方気象台



防災教育・河川環境教育 分科会の設置

- ・指導計画の作成支援に着手
- ・支援実施学校を決定

指導計画を全学校へ共有

- ・北上川上流大規模氾濫減災協議会
- ・馬淵川米代川新井田川圏域大規模氾濫減災対策協議会
- ・三陸圏域大規模氾濫減災対策協議会

H31~H33年度

引き続き、防災教育の実施を支援

北上川上流 防災教育・河川環境教育分科会スケジュール(案)

年度	月	幹事会協議会	【分科会】 防災教育関係	開催内容	備考
H29	2		事務局打合せ	・2/16 岩手県教育事務所会議	・防災教育促進の説明
H30	5月22日 6月12日	幹事会協議会	指定校担当者会議	・6/4 いわての復興教育・防災教育 〈研修講座〉	・分科会設置に関する周知
	7月20日		モデル校の決定	・7/4 教育委員会・モデル校〈初回打合〉 【教育委員会】奥州市教育委員会 【モデル校】姉体小学校・黒石小学校	・防災教育促進の説明 ・指導計画案について ・今後の予定
	9月5日	モデル校と協働作業による 指導計画(案)の作成支援	第1回分科会開催 (台風21号により中止)	・防災教育の取組強化 ・指導計画(案)	・モデル校への支援方法 ・指導計画(案)の作成支援
	10月24日		モデル校における 試行・実践	・奥州市立姉体小学校	・試行授業 ・教材内容、指導方法等確認
	11月8日		モデル校における 試行・実践	・奥州市立黒石小学校	・試行授業 ・教材内容、指導方法等確認
	12月27日		岩手県教育委員会 へ照会	・指導計画(案)の確認 「北上川上流水防災学習プログラム(案)」	・指導計画(案)の確認
	1月29日	協議会	協議会での周知	・指導計画の共有についてのご連絡 「北上川上流水防災学習プログラム(案)」	
	2月8日		教育委員会から 県内小学校へ周知	・指導計画を周知 「北上川上流水防災学習プログラム(案)」	・防災スクール発表会
H31以降				・指導計画を用いた授業を実施	・改定された新学習指導要領 に基づき授業を実施

北上川上流大規模氾濫減災協議会（岩手県 奥州市立 姉体小学校）

■実施月日：平成30年10月24日(水)

■学習内容：「災害に備える」(総合的な学習)

■実施対象：奥州市立姉体小学校5年生

●授業の目標

河川と生活との関わりに関心を持ち、自然災害の被害とその対策組織の取り組みを通じ、自らも自身の生活を守る意味をとらえる。

国土交通省は教材用資料とデータの提供で支援



授業風景



過去の浸水深を知る



映像や画像を効果的に活用

授業を受けた児童のふりかえり

「色々な方法で正確な情報を収集し、早めの避難に向けて準備をしなければならなかった。」

北上川上流大規模氾濫減災協議会（岩手県 奥州市立 黒石小学校）

■実施月日：平成30年11月8日(水)

■学習内容：「わたしたちの国土と自然災害」(総合的な学習)

■実施対象：奥州市立黒石小学校5・6年生(複式学級)

●授業の目標

これから学習する、5年社会科「自然災害とともに生きる」に見通しをもって取り組むため、また6年理科「変わり続ける大地」に興味を持って取り組むための導入として、我が国で起きる自然災害について理解することを目的とする。



授業風景



子どもたちの学び合いにより自ら考えさせる授業

国土交通省は教材用資料とデータの提供で支援



授業を受けた児童の感想

「岩手県では水害が多い事が分かって、その対策をどのようにしているか知りたいと思った。」

「防災教育・河川環境教育」で使用する教材 【指導計画：北上川(上流)水防災学習プログラム(案)】

北上川上流
大規模氾濫減災協議会

北上川(上流)水防災学習プログラム
小学校5年生 総合的な学習
小単元「災害に備える」(案)

前の働きかけ	教材概観
児童を問わず、身のまわりの氾濫であることも	【教材①】 水害の影響 (カスリン、アイマツ)
まわりの、経験したことのない災害であること、届いたとしても関係性にはほぼないことを	【教材②】 カスリン前臨時の地域の写真
	【教材③】 フレンドマークのワットセンター
経験と異なるものではない	【教材④】 災害警報・避難情報
エリアから情報提供が受けられる。また、避難所や避難場所等は命を守るために必要な情報を提供する。	【教材⑤】 ハザードマップ
避難所はどのくらいになるのか地図から読み取る。	【教材⑥】 水害に関するワンポイント
に各自の立場や得意なスキルで考える(高齢者など)	

川は、あふれる。

共通 No. 2
中 学 年

水のりょうがふえるのと川の様子はかわる。
おおあめ とき ちか
大雨の時は川に近づかない。

おおあめ まえ ようす
大雨の前の様子
(平成29年1月 藤橋付近)



おおあめ とき ようす
大雨で川の水のりょうがふえた時の様子
(平成19年9月17日洪水 藤橋付近)



水害学習資料
(水害に関するワンポイント)

6

北上川上流での「防災教育・河川環境教育」について

・児童の理解や反応が良い教材として、映像や写真教材を用いた資料とする。

防災教育ポータル | 国土交通省 <http://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/index.html>

国土交通省 防災教育ポータル

最新の取組

！トピックス

すぐに使える教材パッケージ

教材

伝わりやすい写真やイラスト

素材

これから始める際の進め方

手引き

学年別・分野別の事例

事例

事例

防災教育の事例を知りたいはこちら



手引き これから始める際の進め方

防災教育の進め方に関する、手引き・ガイドライン等を紹介しています。

水災害からの避難訓練ガイドブック

国土交通省 水管理・国土保全国
学校関係者向けに、水害発生時の避難の手順やタイミング、避難訓練の(スタン)など、目標を明確しやすくポイントを盛り込んでいる。あわせて、その指導で使える教材資料も用意している。

小学生 中学生 高校生・一般

水防災教育実施マニュアル

国土交通省 北河川開発局
学習用資料を活用した具体的な防災教育の進め方まとめている。

小学生 中学生 高校生・一般

防災教育伝承手法実践の手引きと事例(案)

国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
天竜川上流域での災害教育伝承活動の実施現場を基に、災害教育伝承の実施方法を取りまとめている。

小学生 中学生 高校生・一般

[子供たちにも分かりやすいイラストを作成]



水がひびきまの調子になると、歩くのが難しくなってしまうよ！

教材 すぐに使える教材パッケージ

どのような教材にするか、具体的な内容について参考ができるものという方向性、教材・解説などのすぐに使える教材パッケージを紹介しています。

素材 伝わりやすい写真やイラスト

授業の指導計画・プリントを作成する際の素材として、防災に関する写真・イラスト等を紹介しています。

防災教育～国土の防災ライブラリー～
国土交通省 水管理・国土保全国
国土の防災と災害への備え、対応に役立つ情報をワンポイントで紹介しています。

小学生 中学生 高校生・一般

子ども向け動画「洪水から身を守るには～命を守るための3つのポイント～」
国土交通省 水管理・国土保全国
子ども向け動画「洪水から身を守るには～命を守るための3つのポイント～」を紹介している。水害に備えるための具体的な備え方について解説している。

小学生 中学生 高校生・一般

はれるランド学習コーナー
国土交通省 河川部
キャラクターの「はれるん」と一緒に、アニメや音声の解説や、質問コーナー・クイズ・ゲームなど、楽しく学ぶことができます。

小学生 中学生 高校生・一般

身につく防災コンテンツ
国土交通省 水管理・国土保全国
日本の国土が抱える災害リスクや、被災事例、事例で役立つ防災知識などに関するデータや写真を紹介している。

小学生 中学生 高校生・一般

津波防災のために
国土交通省 水管理・国土保全国
津波のメカニズムや過去の被害、津波対策について解説している。津波の発生した場合の方法や津波が発生した場合の避難方法等も紹介している。

小学生 中学生 高校生・一般

砂防の役割と対策
国土交通省 水管理・国土保全国
土砂災害の説明や、土石流、地滑り、がけ崩れなどの災害に対し、国土交通省が実施している対策を解説している。

小学生 中学生 高校生・一般

町田市立鶴川第二小学校(東京都)

- ・鶴川第二小学校では「防災朝会」と題して、命を守るために取るべき具体的な行動を教員が子供たちに紹介。
- ・国土交通省では子供たちにも分かりやすいイラストを学校に提供。



平成29年11月6日
全校児童約560名を対象にした「防災朝会」
熱心に聞き入る子供たち

7

【水防災ワークショップ実施内容】

- ①洪水と避難についての学習
- ②マイ・タイムライン作成ワークショップ
- ③マイ・タイムラインを使った洪水時情報伝達訓練

平泉町における 水防災ワークショップ



水防災ワークショップ開催状況
(平成30年11月20日 平泉町役場)

※個人状報保護の関係上写真の一部を加工しています。

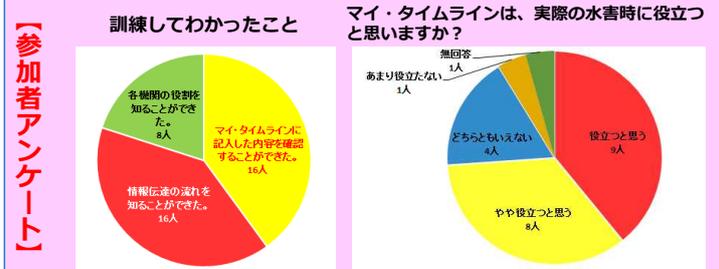
北上川初！

「マイ・タイムライン」を作成する住民参加型水防災ワークショップを開催

水防災ワークショップ「概要」

近年頻発している記録的な大雨での災害に備えるため、北上川上流大規模氾濫減災協議会では「マイ・タイムライン」を作成する住民参加型の水防災ワークショップを平泉町で開催しました。

北上川初の取組みであり、災害時に避難誘導のキーマンとなる区長、自主防会長、消防団などを対象に自分自身の避難のタイミングと避難経路を考えた「マイ・タイムライン」を作成し、地域防災力の向上を図りました。

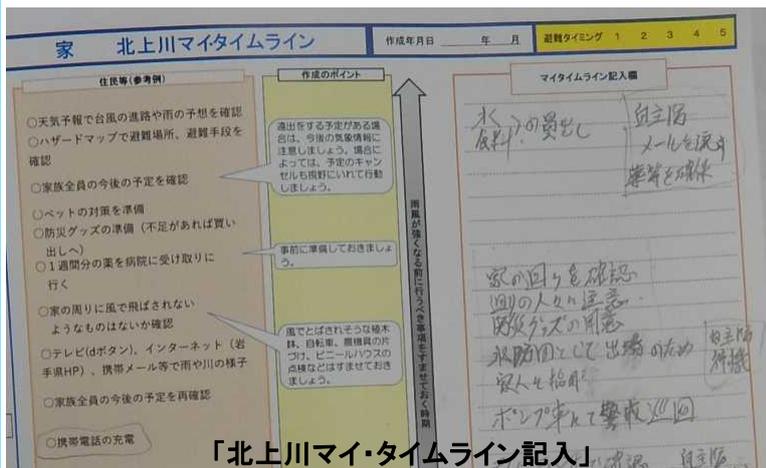


「マイ・タイムライン」作成

タイムラインとは（事前防災行動計画）？

タイムラインとは、台風等の被害が予測できる場合、防災関係機関が連携し災害状況の想定を共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何をするか」に着目し、被害発生前から実施すべき防災行動計画を時系列にまとめたものがタイムラインです。

マイ・タイムラインとは、防災情報を元に住民一人ひとりが自分自身の家庭環境に適した標準的な防災行動（避難計画）の事であり、家庭版タイムラインといえるものです。



各班話し合いの様子



マイ・タイムライン記入の様子

「北上川マイ・タイムライン記入」